

# 令和 4 年度事業報告

(令和 4 年 7 月 1 日～令和 5 年 6 月 30 日)

## I 事業の実施概況

当協会は、就業制限業務等に従事する者の技能及び安全衛生の確保を図るため、登録教習機関が行う技能講習、特別教育等の内容の充実向上、またこれら労働安全衛生の教育についての制度、知識等の普及に努め、労働災害の防止に貢献するという目的を達成するため、次に示した事業を重点に取り組んだ。

- 1 会員である登録教習機関における質の高い技能講習、特別教育、安全衛生教育等の実施のための講師技能向上研修や講師養成研修による支援
- 2 会員である登録教習機関の適切な業務運営、コンプライアンスの確保、コロナ対応などの的確な危機管理、さらに、SDGs（持続可能な開発目標）への取組等に向けた支援
- 3 質の高い技能講習、特別教育等を支える教育教材や登録教習機関業務運営用図書の作成、見直し及び販売の拡大
- 4 令和 2 年度に創立 40 周年を迎えたことを踏まえ次の 10 年に向けての体制の整備や事業の堅実な推進
- 5 会員相互の情報・意見交換の促進及び会員に対する迅速な各種情報の提供、特に、技能講習についての講師要件の見直しやインターネット等を介した e ラーニング等の活用などの最近の動向についての情報交換の促進

## II 諸会議等の開催

### 1. 役員会議等

- (1) 第 42 回定時総会 令和 4 年 8 月 26 日（金） （メルパルク東京）

①令和 3 年度収支決算報告に関する件及び関連事項として令和 3 年度事業報告に関する件 について上程し、監事からの監査報告の後、審議可決した。

また、②理事の選任に関する件 について上程し、審議可決した。

次に、令和 4 年度事業計画及び令和 4 年度収支予算書について報告を行った。

なお、監事 2 名による監査は、令和 4 年 7 月 22 日（金）、当協会会議室において行われた。

- (2) 第 1 回理事会 令和 4 年 7 月 29 日（金） （メルパルク東京）

①令和 3 年度事業報告(案)の承認に関する件、②令和 3 年度収支決算報告(案)の承認に関する件、③新理事候補者(案)に関する件、④第 42 回定時総会に関する件、⑤新規入会会員の承認に関する件、⑥令和 4 年度事業計画(一部修正案)の承認に関する件 について上程し、審議可決した。

また、①理事の辞任 について報告を行った。

(3) 臨時理事会 令和4年12月9日(金) (東京グランドホテル)

①新規入会会員の承認に関する件、②令和4年度に開催する委員会に関する件(追加修正分)、③第3号議案 SDGs仕様のロゴマークに関する件 について上程し、審議可決した。

また、①令和4年度事業の実施状況、②令和4年度財務の進捗状況、③令和3年度技能講習等実施状況、④全登協・認定インストラクターの推薦 について報告を行った。

(4) 第2回理事会 令和5年2月10日(金) (東京グランドホテル)

①新規入会会員の承認に関する件、②第42回全国登録教習大会に関する件、③優良表彰候補者推薦に関する件、④全登協・認定インストラクターの決定等に関する件、⑤理事会の名称(種類)の変更に関する件、⑥令和5年度事業計画(骨子案)に関する件 について上程し、審議可決した。

また、①令和4年度事業の実施状況、②令和4年度財務の進捗状況、③技能講習修了証等の偽造に係る情報、④SDGs仕様のロゴマークの使用、⑤全登協・認定インストラクター制度運営要領の改訂、⑥テールゲートリフターによる荷役作業についての特別教育の義務化 について報告を行った。

(5) 第3回理事会 令和5年6月8日(木) (札幌パークホテル)

①令和5年度事業計画(案)に関する件、②令和5年度収支予算(案)に関する件、③令和5年度に開催する委員会に関する件、④新規入会会員の承認に関する件、⑤テキストの梱包料等の値上げに関する件 について上程し、審議可決した。

また、①テールゲートリフター操作業務に係る特別教育の義務化への対応 について報告を行った。

(6) 第1回常務理事会(運営委員会との合同開催)

令和4年12月9日(金) (東京グランドホテル)

今後の地域ブロック会議の在り方等について検討するとともに、令和5年度地域ブロック会議の「意見交換のテーマ」として次の課題を提案して了承された。

- ① 技能講習修了証等の偽造問題への対応について
- ② 各登録教習機関におけるSDGsへの取り組みの現状と今後の対応について
- ③ 技能講習の適正な実施のために必要な人材の確保のための具体的取組について

## 2. 各種委員会

(1) 運営委員会 令和4年12月9日(金) (東京グランドホテル)

1の(7)の第1回常務理事会と併せて開催した。

(2) 広報委員会

広報誌「全登協ニュース」の編集方針及び全登協ホームページについての検討を

行うとともに、広報活動の強化を図るため、同委員会を各4半期の初めに4回開催した。

(3) 研修事業企画開発委員会・認定インストラクター選考審査委員会

両委員会を合同で1回開催した。研修事業企画開発委員会においては、研修事業の令和4年度実施状況について報告するとともに、令和5年度の研修事業の実施計画について検討した。また、全登協・認定インストラクター選考審査委員会においては、全登協・認定インストラクターとして推薦のあった2名の審査を行い、2名が全登協・認定インストラクターとして適当であるとされた。

(4) テキスト等作成・改訂委員会

① テールゲートリフター操作業務特別教育テキスト作成等委員会

同委員会を3回開催し、テールゲートリフター操作業務特別教育のテキスト等を作成するとともに、講師養成研修のカリキュラム等の取りまとめを行った。

(5) 外国人を対象とした運転者教本等検討委員会関連

同委員会を2回開催し、外国人を対象とした技能講習について、教材を含め、技能講習の在り方について検討を行った。特に、全登協が令和2年10月に策定した「外国人に対する技能講習の実施に関するガイドライン」の普及状況について、地域ブロック会議の結果等をもとに取りまとめるとともに、同委員会での検討を踏まえ、令和5年2月に「外国語対応の技能講習を実施している全登協会員登録教習機関一覧」公表した。また、厚生労働省が作成した外国人のための技能講習補助テキストの活用について検討を行った。

(6) 会計事務の適正化等に関するプロジェクト

同プロジェクトを4回開催し、インボイス制度等の税務に係る動向に適切に対応するための方策について検討を行った。

### 3. 関係機関との連携

関係機関との連携を図ったが、特に、地域ブロック会議等で会員から寄せられた要望、疑義照会等について対応するため、行政の協力を求めた。

具体的には、技能講習の修了証等の偽造について、当協会では令和4年12月19日付け全登協発64号「技能講習の修了証等の偽造について（注意喚起）」を会員あて通知したが、厚生労働省からは、これを受けて、令和5年1月12日付け基安安発0112第3号で「技能講習修了証等の偽造に係る情報について（注意喚起）」の通達が発出された。

また、講師要件について地域ブロック会議等で出された疑義を踏まえての当協会からの疑義照会を受けて、厚生労働省から、令和5年2月20日基安安発0220第2号「労働安全衛生法に基づく技能講習の講師要件に関する同法別表第20等の解釈について（回答）」の行政通達が発出された。

### 4. 地域ブロック会議

令和4年度は、5地域において地域ブロック会議を開催し、次に示す事項について質疑応答、意見交換を行った。会員の参加者総数、145名であった。

- (1) 実技教習、技能講習等の改善例等
- (2) 全登協に対する質疑・要望事項
- (3) 行政に対する質疑・要望事項
- (4) 技能講習の講師要件に関する厚生労働省通達(令和3年9月)の効果について  
(意見交換テーマ1)
- (5) 技能講習等の学科講習におけるリモート方式の導入の進捗状況について  
(意見交換テーマ2)
- (6) 外国人への対応状況について  
(意見交換テーマ3)

具体的な地域ブロックの開催状況は、次のとおりである。

なお、地域ブロック会議の開催都道府県の労働局から登録教習機関に対する指導事項についての説明とコメントがあった。

- ① 第34回 北海道・東北ブロック会議  
日 時 令和4年9月7日(水)  
場 所 宮城県仙台市仙台サンプラザ  
幹 事 キャタピラー教習所株式会社 宮城教習センター  
出席者 会員32名 全登協 副会長他3名  
来 賓 宮城労働局労働局長他2名  
東北安全衛生技術センター所長
- ② 第34回 関東・甲信越ブロック会議  
日 時 令和4年10月5日(水)  
場 所 新潟県新潟市ANAクラウンプラザホテル新潟  
幹 事 コベルコ教習所株式会社 新潟教習センター  
出席者 会員37名 全登協 会長他3名  
来 賓 新潟労働局労働基準部長他1名  
関東安全衛生技術センター所長
- ③ 第30回 中部ブロック会議  
日 時 令和4年10月13日(木)  
場 所 岐阜県岐阜市ホテルグランヴェール岐山  
幹 事 株式会社那加クレーンセンター  
出席者 会員24名 全登協 副会長他4名  
来 賓 岐阜労働局労働基準部長他2名  
中部安全衛生技術センター所長
- ④ 第32回 近畿ブロック会議  
日 時 令和4年11月2日(水)  
場 所 奈良県奈良市奈良ロイヤルホテル

- 幹 事 コマツ教習所株式会社 奈良センタ  
 出席者 会員 21 名 全登協 会長他 4 名  
 来 賓 奈良労働局労働基準部長他 1 名  
 近畿安全衛生技術センター所長
- ⑤ 第 39 回 中国・四国・九州・沖縄ブロック会議  
 日 時 令和 4 年 11 月 16 日 (水)  
 場 所 大分県大分市ホテル日航大分オアシスタワー  
 幹 事 一般社団法人大分県労働基準協会  
 出席者 会員 31 名 全登協 副会長他 3 名  
 来 賓 大分労働局長他 3 名  
 九州安全衛生技術センター所長

### Ⅲ 研修等事業

#### 1. 各種技能講習（初任時）講師技能向上研修

- ① フォークリフト運転技能講習  
 開催日 令和 5 年 3 月 16 日 (木) ～17 日 (金)  
 開催場所 (株)PEO 建機教習センタ 埼玉教習所  
 参加者数 22 名
- ② 玉掛け技能講習  
 開催日 令和 4 年 10 月 12 日 (水) ～ 13 日 (木)  
 開催場所 (株)シグマ 東京クレーン学校  
 参加者数 10 名
- ③ 小型移動式クレーン運転技能講習  
 開催日 令和 4 年 10 月 27 日 (木) ～28 日 (金)  
 開催場所 (株)佐倉クレーン学校  
 参加者数 9 名
- ④ 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習  
 開催日 令和 4 年 12 月 1 日 (木) ～2 日 (金)  
 開催場所 コベルコ教習所(株) 明石教習センター  
 参加者数 10 名
- ⑤ ガス溶接技能講習  
 開催日 令和 5 年 6 月 1 日 (木) ～2 日 (金)  
 開催場所 住友建機販売(株) トレーニングセンター  
 参加者数 11 名

#### 2. 特別教育講師養成研修

- ① フルハーネス特別教育講師養成研修  
 (1 回目)  
 開催日 令和 4 年 11 月 14 日 (月) ～15 日 (火)

開催場所 (株)アイチコーポレーション アイチ研修センター 上尾教習所  
参加者数 19名

(2回目)

開催日 令和5年1月19日(木)～20日(金)

開催場所 コベルコ教習所(株) 明石教習センター

参加者数 20名

② 電気自動車整備特別教育講師養成研修

開催日 令和4年8月5日(金)

開催場所 TKP 田町カンファレンスセンター

参加者数 14名

3. 安全衛生教育講師養成研修等

① 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修

開催日 令和4年7月26日(火)～27日(水)

開催場所 日本キャタピラー D-tech Center

参加者数 14名

② フォークリフト運転業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修

開催日 令和4年11月24日(木)～25日(金)

開催場所 (一財)江南クレーン教習所

参加者数 28名

③ 玉掛け業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修

開催日 令和5年4月6日(木)～7日(金)

開催場所 (一財)江南クレーン教習所

参加者数 20名

④ 高所作業車運転業務従事者に対する危険再認識教育講師養成研修

開催日 令和5年3月1日(水)～2日(木)

開催場所 (株)アイチコーポレーション アイチ研修センター 上尾教習所

参加者数 9名

IV 実施管理者を対象とした研修等

1. 実施管理者養成研修会

新任の実施管理者や今後実施管理者に選任される予定の者を対象として実施管理者養成研修会を行った。その内容及び開催状況は次のとおりである。

(1) 内容

- ① 「実施管理者のための関係法令入門」(講義)
- ② 「実施管理者の職務(1)」(講義…実施管理者としての行政との係わりの業務)
- ③ 「実施管理者の職務(2)」(講義…実施管理者としての日常業務)

- ④ 「グループ演習」(業務規程等の実施管理者に関係の深い事項を題材としたグループ演習)
- ⑤ 「研修及び教材等の紹介」

(2)開催日時等

① 第1回

開催日 令和4年7月15日(金)  
開催場所 TKP 田町カンファレンスセンター  
参加者数 24名

② 第2回

開催日 令和4年12月16日(金)  
開催場所 TKP ガーデンシティ新大阪  
参加者数 23名

③ 第3回

開催日 令和5年2月17日(金)  
開催場所 TKP 田町カンファレンスセンター  
参加者数 20名

2. 実施管理者等交流会

ベテランの実施管理者等に対する実施管理者等交流会について、次により実施した。

(1)内容

- ・「登録教習機関の業務運営(外国語講習等について)」(事例発表)
- ・「ハラスメントと問題点(危機管理として求められる対策・処置)」(特別講演)
- ・「アンガーマネジメント(より良い人間関係構築のために)」(特別講演)
- ・「登録教習機関が抱える課題と改善事例について」(主に上記の事例発表や特別講演に関連した事項についてのグループ討議)
- ・「最近の課題と対応」(情報提供)

(2)開催日時等

開催日 令和5年5月19日(金)  
開催場所 東京グランドホテル  
参加者数 17名

V 調査研究活動

1. 今後の技能講習等在り方についての調査研究委員会

「インターネット等を介したeラーニング等により行われる技能講習等の実施ガイドライン」や技能講習の講師要件に関する厚生労働省通達(令和3年9月)等の活用状況について把握に努めるとともに、技能講習の講師要件の更なる見直しの提言を検討するため同委員会を開催した。

VI 広報活動

## 1. 広報活動の強化

全登協の役割や会員が行っている事業等を広く紹介し、会員事業等の発展に資するため、就業制限業務に関係の深い団体に当協会の役割や事業、会員が行っている諸活動等についての周知を行った。また、労働災害防止団体や安全衛生関係団体等の機関誌の中でも同様の広報を行った。

## 2. 情報の提供等

「全登協ニュース」を次のとおり年4回発行して、会員、関係機関、行政等に配付した。

### (1) 令和4年7月1日 「全登協ニュース 2022 - No.3」発行

(主な記事内容)

令和4年度(一社)全国登録教習機関協会事業計画、第41回全国登録教習大会報告、技術情報(ドローン産業のこれまでとこれから③)、随想(SDGsは地球という星への思いやり②)、令和3年の労働災害発生状況(確定値)、災害事例、教習所を訪ねて、教習所紹介など。

### (2) 令和4年10月1日 「全登協ニュース 2022 - No.4」発行

(主な記事内容)

第42回定時総会報告、令和3年度優良賞受賞者所感、令和3年度全登協・認定インストラクター所感、随想(SDGsは地球という星への思いやり③～SDGsを始めてみませんか～)、随想(「上海」駐在時代の思い出①)、技術情報(ウェアラブル端末による講師の体調管理)、寄稿(厚生労働大臣「功績賞」を受講して)、教習所を訪ねて、教習所紹介、賛助会員紹介など。

### (3) 令和5年1月1日 「全登協ニュース 2023 - No.1」発行

(主な記事内容)

令和3年度技能講習・実技教習の実施状況、令和4年度地域ブロック会議実施、新役員のご挨拶、随想(「上海」駐在時代の思い出②)、特集(登録教習機関としてのSDGsへの取り組み「SDGsを始めてみませんか」～第41回全国教習大会パネルディスカッション～)、寄稿(令和4年度緑十字賞を受賞して)、教習所を訪ねて など。

### (4) 令和5年4月1日 「全登協ニュース 2023 - No.2」発行

(主な記事内容)

令和4年度地域ブロック会議報告(その2)、令和4年度地域ブロック会議における労働局による登録教習機関に対する監査結果に基づく指摘事項等及び改善のための留意事項について、技術情報(受講予約・申込受付業務のICT化と今後の課題)、随想(世界遺産富岡製糸場を訪ねて)、お知らせ(全登協SDGs仕様ロゴマーク使用について)、教習所を訪ねて、教習所紹介など。

また、全登協ホームページ、メルマガ等を活用して、行政情報の迅速な提供、協会の事業活動の紹介などを行った。

## VII 出版事業

技能講習用テキスト、特別教育用テキスト、危険再認識教育用テキスト、標準問題集、講師用補助教材、業務運営に係る教材等の販売に力を入れた。

また、令和5年7月からの発行に向けて「テールゲートリフター操作業務作業教本」及び「玉掛け作業教本」のベトナム語補助教材の作成・取りまとめを行った。

さらに、テキスト等の販売品カタログを作成し、営業・広報活動を行った。

### 1. 技能講習用テキスト

- ・フォークリフト運転者教本
- ・玉掛け作業教本
- ・小型移動式クレーン運転者教本
- ・車両系建設機械運転者教本（整地・運搬・積込み用及び掘削用）
- ・車両系建設機械運転者教本（解体用）
- ・高所作業車運転者教本
- ・ガス溶接等の業務作業教本

### 2. 特別教育用テキスト

- ・小型車両系建設機械運転者教本（整地・運搬・積込み用及び掘削用）
- ・小型車両系建設機械運転者教本（解体用）
- ・高所作業車運転者教本
- ・フルハーネス型墜落制止用器具作業教本
- ・アーク溶接等作業教本
- ・電気自動車整備業務等作業教本

## VIII 第42回全国登録教習大会

令和5年6月8日（木）、札幌パークホテルにおいて、51名が参加して、第42回全国登録教習大会（第1回目）を開催した。まず、コベルコ教習所（株）業務部長の澤乃里子氏の事例発表があり、その後、令和4年度優良賞受賞者に対する表彰が行われた。対象者は、次の方々であった。

氏名	登録教習機関名
福田 浩幸	コベルコビジネスパートナーズ（株）
宗原 敏彦	キャタピラー教習所（株）北海道教習センター
中丸 光	（一社）茨城労働基準協会連合会
寺田 正昭	コベルコ教習所（株）岐阜教習センター
湯越 嘉寿	（株）一ニ アイルモータースクール
山田 孝広	住友建機販売（株）住友建機教習所 愛知教習センター
吉野 育男	コマツ教習所（株）東京センタ
横山 尚永	（株）next PCT 東京教習所

（敬称略・順不同）

次に、令和4年度全登協・認定インストラクターに対する顕彰が行われた。対象者

は、次の方々であった。顕彰を受けた者からは、それぞれ講義において工夫している点について発表があった。

氏名	登録教習機関名
原澤 康夫	(株) アイチコーポレーションアイチ研修センター
八百 勇	(株) タダノ教習センター東京教習所

(敬称略・順不同)

表彰式及び顕彰式の後、特別講演として北海道大学大学院工学研究院教授の萩原亨氏より、「自動運転社会の到来を見据えて」のお話をいただいた。

また、大会第2回目の6月9日(金)には、出席者33名で北海道白老郡白老町のウポポイ(民族共生象徴空間)の見学を行った。

## IX 会員の動向

令和4年度(令和5年6月30日現在)において、新しく6登録教習機関が新規に正会員として加入し、退会が2機関であったので、全体で199会員(前年度末191会員)となり、賛助会員は2機関となった。

また、会員傘下の登録教習機関の数は、①災防団体、社団法人、財団法人、学校法人関係が206(内訳:災防団体105、(一般・公益)社団法人86、(一般・公益)財団法人5、学校法人他10)②株式会社、有限会社関係が299(内訳:メーカー97、自動車学校系120、技能講習センター系82)、総数505機関(前年度末498機関)であった。

◎ 令和4年度事業報告書の附属明細書に該当する事項はない。

報告事項 1

令和 4 年度事業の実施状況（事業報告）

（令和 4 年 7 月 1 日～令和 5 年 6 月 30 日）

I の 1 研修事業

令和 4 年度事業計画	令和 4 年度実施状況	参考（令和 3 年度実績）
1 技能講習の初任時講師技能向上研修		
① フォークリフト運転技能講習（第 1 回目）	休止	受講者 6 名うち非会員 0 名
① フォークリフト運転技能講習（第 2 回目）	3 月 16～17 日（受講者 22 名うち非会員 4 名）	受講者 22 名うち非会員 5 名
② 玉掛け技能講習（第 1 回目）	10 月 12～13 日（受講者 10 名うち非会員 2 名）	受講者 9 名うち非会員 1 名
③ 玉掛け技能講習（第 2 回目）	休止	受講者 7 名うち非会員 1 名
④ 小型移動式クレーン運転技能講習	10 月 27～28 日（受講者 9 名うち非会員 1 名）	受講者 7 名うち非会員 0 名
⑤ 高所作業車運転技能講習	休止	受講者 4 名うち非会員 1 名
⑥ 車両系建設機械（整地等用）運転技能講習	12 月 1～2 日（受講者 10 名うち非会員 2 名）	受講者 14 名うち非会員 1 名
⑦ ガス溶接技能講習	6 月 1～2 日（受講者 11 名うち非会員 0 名）	休止
2 安全衛生教育の講師養成研修		
① 車両系建設機械（整地等用）運転業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修	7 月 26～27 日（受講者 14 名うち非会員 4 名）	受講者 20 名うち非会員 14 名
② フォークリフト運転業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修（第 1 回目）	11 月 24～25 日（受講者 28 名うち非会員 17 名）	受講者 24 名うち非会員 15 名
② フォークリフト運転業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修（第 2 回目）	休止	受講者 18 名うち非会員 14 名
③ 玉掛け業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修（第 1 回目）	休止	受講者 13 名うち非会員 2 名
③ 玉掛け業務従事者に対する安全衛生教育講師養成研修（第 2 回目）	4 月 6～7 日（受講者 20 名うち非会員 10 名）	受講者 12 名うち非会員 7 名
3 危険再認識教育講師養成研修		
高所作業車運転業務従事者に対する危険再認識教育	3 月 1～2 日（受講者 9 名うち非会員 1 名）	受講者 6 名うち非会員 1 名
4 特別教育講師養成研修		
① フルハーネス型墜落制止用器具の使用等に係る特別教育講師養成研修（第 1 回目、埼玉県）	11 月 14～15 日（受講者 19 名うち非会員 7 名）	受講者 23 名うち非会員 4 名
② 同（第 2 回目、兵庫県）	1 月 19～20 日（受講者 20 名うち非会員 9 名）	受講者 24 名うち非会員 17 名
③ 電気自動車の整備に係る特別教育講師養成研修	8 月 5 日（受講者 14 名うち非会員 8 名）	受講者 18 名うち非会員 3 名
④ アーク溶接特別教育講師養成研修	休止	受講者 7 名うち非会員 0 名
5 中堅講師ステップアップ研修		
全技能講習区分共通	休止	休止

## Iの2 その他の研修事業

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考（令和3年度実績）
1 実施管理者等交流会		
(1) 東京会場	5月19日（参加者17名うち非会員0名）	参加者26名うち非会員0名
2 実施管理者養成研修会		
(1) 第1回東京会場	7月15日（参加者24名うち非会員0名）	参加者15名うち非会員0名
(2) 第2回大阪会場	12月16日（参加者23名うち非会員5名）	参加者19名うち非会員1名
(3) 第3回東京会場	2月17日（参加者20名うち非会員3名）	参加者12名うち非会員1名
3 出張研修	未実施	未実施

## II 広報活動

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考（令和3年度実績）
1 全登協ニュースの発行（4回）	7月1日、10月1日、1月1日及び4月1日の4回発行	7月1日、10月1日、1月1日及び4月1日の4回発行

## III 出版事業

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考（令和3年度実績）
売上数（6月末現在）	265,772冊 対前年度 33,482冊減	299,254冊
(1) 技能講習用		
① 小型移動式クレーン	20,425冊 対前年度 2,538冊減	22,963冊
② 車両系建設機械（整地等用）	21,211冊 対前年度 867冊減	22,078冊
③ 車両系建設機械（解体用）	4,866冊 対前年度 321冊減	5,187冊
④ フォークリフト	87,982冊 対前年度 944冊減	88,926冊
⑤ 玉掛け	31,062冊 対前年度 585冊減	31,647冊
⑥ 高所作業車	23,175冊 対前年度 414冊減	23,589冊
⑤ ガス溶接	1,214冊 対前年度 33冊減	1,247冊
(2) 特別教育用		
① 小型車両系建設機械（整地等用）	16,759冊 対前年度 258冊減	17,017冊
② 小型車両系建設機械（解体用）	1,043冊 対前年度 592冊増	451冊
③ 高所作業車	11,909冊 対前年度 277冊増	11,632冊
④ フルハーネス	38,358冊 対前年度 30,386冊減	68,744冊
⑤ アーク溶接	2,185冊 対前年度 329冊増	1,856冊
⑥ 電気自動車整備	2,198冊 対前年度 458冊増	1,740冊

(注) 個別の売上数については、危険再認識のテキスト、手引き、マニュアル等の売上数が少数であるものは省略しているが、全体の売上数にはこれらの売上数が含まれている。

#### IV 全国登録教習大会及び地域ブロック会議

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考(令和3年度実績)
1 全国登録教習大会	6月8日及び9日札幌市等で開催 参加者51名	6月4日東京都で開催 参加者59名
2 地域ブロック会議	参加者総数145名	昨年度参加者総数139
(1) 北海道・東北ブロック会議	9月7日(参加者32名)(仙台市)	札幌市 参加者26名
(2) 関東・甲信越ブロック会議	10月5日(参加者37名)(新潟市)	高崎市 参加者46名
(3) 中部ブロック会議	10月13日(参加者24名)(岐阜市)	金沢市 参加者25名
(4) 近畿ブロック会議	11月2日(参加者21名)(奈良市)	和歌山市 参加者22名
(5) 中国・四国・九州・沖縄ブロック会議	11月16日(参加者31名)(大分市)	松山市 参加者20名

#### V 会員及び入会希望機関に対する助言・指導援助

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考
1 会員に対する助言・指導援助		
2 入会希望機関に対する状況確認調査及び助言		

#### VI 委員会

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考
1 運営委員会	12月9日	
2 実施管理者等研修の在り方検討部会		
3 広報委員会(4回)	7月8日、10月7日、1月6日及び4月7日	
4 テキスト作成等のための委員会		
(1) 車両系建設機械(整地等用)技能講習テキスト改訂委員会		
(2) 低圧電気取扱業務特別教育テキスト作成等検討委員会		
(3) テールゲートリフター操作業務特別教育テキスト等委員会	4月25日、5月15日、6月30日	
5 外国人を対象とした運転者教本等検討委員会	9月2日、2月15日	
6 研修事業企画開発委員会	1月10日	
7 中堅講師ステップアップ研修見直し等検討部会		
8 認定インストラクター選考審査委員会	1月10日	
9 会計事務の適正化等に関するプロジェクト	11月8日、1月23日、4月7日及び6月22日	

#### VII 総会、理事会

令和4年度事業計画	令和4年度実施状況	参考(令和3年度実績)
1 総会	8月26日	8月27日
2 理事会		
(1) 第1回理事会	7月29日	7月30日

(2) 臨時理事会	12月9日	8月27日及び12月10日
(3) 第2回理事会	2月10日	2月10日
(4) 第3回理事会	6月8日	6月3日
3 常務理事会	12月9日	12月10日